



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月9日

上場会社名 東京センチュリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8439 URL <https://www.tokyocentury.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野上 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 平崎 達也 (TEL) 03(5209)6710
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	592,208	7.7	42,186	4.4	42,841	△7.7	27,521	1.9
2020年3月期第2四半期	549,755	7.0	40,421	6.8	46,392	9.9	27,014	7.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 24,486百万円(6.8%) 2020年3月期第2四半期 22,921百万円(△10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	225.44	224.45
2020年3月期第2四半期	255.73	254.70

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,599,065	675,824	10.1
2020年3月期	5,608,556	660,145	9.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 566,894百万円 2020年3月期 554,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	67.00	—	69.00	136.00
2021年3月期	—	68.00			
2021年3月期(予想)			—	68.00	136.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	2.9	70,000	△20.8	75,000	△17.7	45,000	△20.1	368.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	123,028,320株	2020年3月期	123,028,320株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	946,664株	2020年3月期	984,151株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	122,079,578株	2020年3月期2Q	105,637,873株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

- ・四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しており、また、当社ホームページにも掲載しておりますので、あわせてご参照ください。

なお、2020年11月10日(火)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会(電話会議)の開催を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 営業取引の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比424億52百万円(7.7%)増加し5,922億8百万円、売上総利益は前年同期比64億97百万円(6.8%)増加し1,019億30百万円となりました。主な要因は、2019年12月に連結子会社化したAviation Capital Group LLC(以下「ACG」)の業績が反映されたことによるものであります。

販売費及び一般管理費は、前年同期比47億32百万円(8.6%)増加し597億43百万円となりました。主な要因は、航空機関連の債権に対する貸倒費用の増加及びACG連結子会社化に伴う増加であります。

営業外損益は前年同期比53億15百万円(89.0%)減少し6億55百万円の利益となりました。主な要因は、2019年12月に、持分法適用関連会社であったACGを連結子会社化したことにより、当第2四半期連結累計期間ではACGの持分法による投資利益が計上されていないこと及び支払利息が増加したことあります。

これらにより、経常利益は前年同期比35億50百万円(7.7%)減少し428億41百万円となりました。

また、法人税等は前年同期比36億53百万円(25.3%)減少し107億97百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益は前年同期比8億42百万円(18.2%)減少し37億95百万円となりました。

この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億7百万円(1.9%)増加し275億21百万円となりました。

(セグメント別業績の概況)

セグメントの業績は次のとおりであります。

各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

① 国内リース事業

売上高は前年同期比127億74百万円(5.1%)増加し2,623億18百万円、セグメント利益は51百万円(0.4%)増加し142億74百万円となりました。主な増益要因は、大口の再リース収益の反動減があったものの、2020年7月にNTT・TCリース株式会社を持分法適用関連会社とし持分法投資利益の計上を開始したことあります。セグメント資産残高は前期末比19億29百万円(0.1%)減少し1兆4,691億68百万円となりました。

② 国内オート事業

売上高は前年同期比36億6百万円(2.1%)減少し1,657億23百万円、セグメント利益は65億79百万円(71.1%)減少し26億70百万円となりました。主な減益要因は、新型コロナウイルス感染症の拡大に起因するレジャー等の需要減退によるレンタカー売上の減少であります。セグメント資産残高は前期末比14億48百万円(0.2%)増加し6,326億62百万円となりました。

③ スペシャルティ事業

売上高は前年同期比279億90百万円(33.7%)増加し1,110億38百万円、セグメント利益は46億3百万円(21.2%)増加し262億89百万円となりました。主な増益要因は、2019年12月に連結子会社化したACGの業績が反映されたことあります。セグメント資産残高は前期末比560億14百万円(2.6%)増加し2兆2,038億96百万円となりました。

④ 国際事業

売上高は前年同期比38億28百万円(8.1%)増加し512億31百万円、セグメント利益は3億11百万円(5.7%)増加し58億14百万円となりました。主な増益要因は、各国中央銀行の金融政策緩和を背景とした支払利息の減少であります。セグメント資産残高は前期末比431億74百万円(8.5%)減少し4,674億4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比94億90百万円(0.2%)減少し5兆5,990億65百万円となりました。負債合計は、前期末比251億69百万円(0.5%)減少し4兆9,232億41百万円、有利子負債は、前期末比715億66百万円(1.7%)増加し4兆3,498億14百万円となりました。

純資産合計は、前期末比156億79百万円(2.4%)増加し6,758億24百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が189億76百万円増加、その他有価証券評価差額金が47億42百万円増加、為替換算調整勘定が109億43百万円減少したことあります。

この結果、自己資本比率は前期末に比べ0.2ポイント上昇し10.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月20日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259,652	242,544
割賦債権	182,847	167,256
リース債権及びリース投資資産	1,678,546	1,634,396
営業貸付債権	504,644	486,628
営業投資有価証券	281,268	278,425
賃貸料等未収入金	45,322	58,071
有価証券	1,585	7,453
たな卸資産	8,227	9,416
その他の流動資産	149,233	148,787
貸倒引当金	△3,243	△3,540
流動資産合計	3,108,085	3,029,439
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	1,864,189	1,887,305
賃貸資産前渡金	140,503	114,919
その他の営業資産	82,126	92,112
建設仮勘定	86,372	81,020
社用資産	18,750	20,566
有形固定資産合計	2,191,942	2,195,925
無形固定資産		
賃貸資産	2,891	2,507
のれん	56,153	53,306
その他の無形固定資産	56,475	51,433
無形固定資産合計	115,521	107,247
投資その他の資産		
投資有価証券	97,714	166,277
破産更生債権等	7,761	9,858
繰延税金資産	26,946	25,137
その他の投資	61,555	64,002
貸倒引当金	△4,325	△2,914
投資その他の資産合計	189,652	262,361
固定資産合計	2,497,116	2,565,533
繰延資産	3,354	4,092
資産合計	5,608,556	5,599,065

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,967	177,225
短期借入金	461,855	392,340
1年内償還予定の社債	146,872	252,254
1年内返済予定の長期借入金	611,849	635,418
コマーシャル・ペーパー	825,223	737,371
債権流動化に伴う支払債務	73,800	54,700
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	859	859
未払法人税等	24,785	10,271
割賦未実現利益	14,954	13,028
賞与引当金	3,668	4,266
役員賞与引当金	273	167
その他の引当金	694	694
その他の流動負債	117,945	113,781
流動負債合計	2,535,749	2,392,380
固定負債		
社債	752,147	696,537
長期借入金	1,404,636	1,579,757
債権流動化に伴う長期支払債務	1,002	572
繰延税金負債	31,435	35,644
役員退職慰労引当金	523	460
メンテナンス引当金	1,234	1,226
その他の引当金	169	234
退職給付に係る負債	11,507	11,732
その他の固定負債	210,004	204,693
固定負債合計	2,412,661	2,530,861
負債合計	4,948,411	4,923,241
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,129	81,129
資本剰余金	56,016	56,078
利益剰余金	421,580	440,556
自己株式	△2,550	△2,454
株主資本合計	556,175	575,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,315	9,058
繰延ヘッジ損益	△510	△1,095
為替換算調整勘定	△4,953	△15,896
退職給付に係る調整累計額	△529	△481
その他の包括利益累計額合計	△1,677	△8,414
新株予約権	2,191	2,504
非支配株主持分	103,454	106,425
純資産合計	660,145	675,824
負債純資産合計	5,608,556	5,599,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	549,755	592,208
売上原価	454,323	490,278
売上総利益	95,432	101,930
販売費及び一般管理費	55,011	59,743
営業利益	40,421	42,186
営業外収益		
受取利息	116	97
受取配当金	519	434
持分法による投資利益	5,597	1,767
受取賃貸料	142	146
その他の営業外収益	226	676
営業外収益合計	6,602	3,122
営業外費用		
支払利息	389	1,637
為替差損	47	641
賃貸収入原価	83	79
その他の営業外費用	110	109
営業外費用合計	631	2,467
経常利益	46,392	42,841
特別利益		
投資有価証券売却益	848	1,848
その他	50	20
特別利益合計	899	1,869
特別損失		
投資有価証券評価損	959	2,483
その他	227	112
特別損失合計	1,187	2,595
税金等調整前四半期純利益	46,104	42,115
法人税等	14,451	10,797
四半期純利益	31,652	31,317
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,638	3,795
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,014	27,521

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	31,652	31,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△750	4,560
繰延ヘッジ損益	△183	△340
為替換算調整勘定	△7,278	△10,362
退職給付に係る調整額	111	54
持分法適用会社に対する持分相当額	△631	△743
その他の包括利益合計	△8,731	△6,831
四半期包括利益	22,921	24,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,911	20,783
非支配株主に係る四半期包括利益	5,009	3,702

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に関する会計上の見積り)

前連結会計年度末において「新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞と消費の低迷は、地域差はあるものの下半期あたりから徐々に解消する」と仮定しておりましたが、欧米等、新型コロナウイルス感染症が再拡大している地域がある現状を鑑み、「下期においても感染症拡大による経済活動と消費への影響は継続し、2021年度以降、地域差はあるものの、徐々に解消に向かっていく」との仮定に変更しております。

なお、会計上の見積りについて、上記仮定の変更に伴う重要な変更はありません。

(当社の連結子会社における航空機の購入契約)

当社の連結子会社であるAviation Capital Group LLCは、2020年8月17日現在において、ボーイング社、エアバス社及びエアライン等からナローボディ機を中心とした航空機129機を購入する契約を有しており、購入予定の航空機は当該契約に基づき2025年までに随時納入が行われる予定であります。なお、当該契約等に基づく航空機の購入にかかる支払予定額の合計金額は658,618百万円であります。

購入予定の航空機の中には、現在、各国の規制当局が運航停止命令を発令しているボーイング737MAXも含まれており、納入時期ならびに支払額は今後の運航再開の状況等により変更となる可能性があります。また、ボーイング社及びエアバス社との航空機の購入契約には、納入時期が当初予定よりも一定期間以上遅延した場合には購入の取り消しが可能となる条項が含まれております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 リース	国内 オート	スペシヤル ティ	国際	計				
売上高									
外部顧客に 対する売上高	249,544	169,329	83,047	47,403	549,325	430	549,755	—	549,755
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	251	517	112	3	885	54	939	△939	—
計	249,795	169,847	83,160	47,407	550,210	484	550,695	△939	549,755
セグメント利益	14,222	9,249	21,685	5,502	50,660	183	50,843	△4,451	46,392

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない損害保険代理店事業、事務受託事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 リース	国内 オート	スペシヤル ティ	国際	計				
売上高									
外部顧客に 対する売上高	262,318	165,723	111,038	51,231	590,312	1,895	592,208	—	592,208
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	604	482	96	—	1,184	393	1,577	△1,577	—
計	262,923	166,206	111,135	51,231	591,497	2,289	593,786	△1,577	592,208
セグメント利益	14,274	2,670	26,289	5,814	49,048	180	49,229	△6,387	42,841

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない損害保険代理店事業、事務受託事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

スペシャルティ事業において、航空機資産の減損損失2,803百万円を計上しております。

(重要な後発事象)

1. Aviation Capital Group LLCにおける社債の発行

2020年7月10日付にて当社の連結子会社であるAviation Capital Group LLCは、米SEC規則144A及びRegulation S準拠の米ドル建無担保普通社債1,000百万USドルを発行いたしました。

(1) 発行総額

1,000百万USドル

(2) 発行形態

米ドル建無担保普通社債(米SEC規則144A及びRegulation S準拠)

(3) 利率

年5.50%

(4) 償還期限

2024年12月

(5) 取得格付け

Kroll : A-

Moody's: Baa2

S&P : BBB-

2. 当社における社債の発行

当社は2020年10月22日付にて第27回・第28回無担保社債(社債間限定同順位特約付)を発行いたしました。その概要は次のとおりであります。

	第27回債	第28回債
発行総額	金20,000百万円	金10,000百万円
発行価格	各社債の金額100円につき金100円	
利率	年0.02%	年0.44%
償還金額	各社債の金額100円につき金100円	
償還期限	2023年10月20日(3年債)	2030年10月22日(10年債)
償還方法	満期一括償還	
払込期日	2020年10月22日	
担保	本社債には担保及び保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はありません。	
資金の用途	コマーシャル・ペーパーの償還資金	

3. 補足情報

(1) 営業取引の状況

セグメント資産残高(2020年9月30日)

(単位：百万円)

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
報告セグメント	国内リース事業	1,471,097	30.8	1,469,168	30.7
	国内オート事業	631,214	13.2	632,662	13.2
	スペシャルティ事業	2,147,881	45.0	2,203,896	46.0
	国際事業	510,578	10.7	467,404	9.8
	報告セグメント計	4,760,772	99.7	4,773,131	99.7
その他		12,201	0.3	13,728	0.3
合計		4,772,973	100.0	4,786,860	100.0

(ご参考)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間
営業保証額	110,890	127,514